

お知らせ・会務報告

令和4年度 日本甲虫学会大会について

令和4年度の第12回日本甲虫学会大会につきましては、明星大学（東京）を候補地として準備を進めているところです。おおよその開催期日については、11月下旬～12月上旬あたりを予定しています。しかしながら、現下の状況を鑑みるに、東京都内でもコロナウイルス感染症が完全に終息したとは言えず、半年後に対面での開催が可能かどうかは現段階（5月5日）では決定することができません。対面か、オンラインかの両面の可能性を考慮しつつ、今後決定し次第、学会ホームページにてご案内の予定です。遅くとも次号の「さやばねニューシリーズ」にて、開催方法の詳細についてはご案内、ご説明をさせていただきます。

（大会会長 野村周平）

大阪例会秋季例会のお知らせ

2022年度第2回、第3回の大阪例会は、現在のところ、対面で開催する予定です。新型コロナの影響により、100名参加しても参加者間の十分な距離が取れる講堂で開催することとしております。また今後の情勢を見て変更・中止になる可能性があります。随時HPを確認していただき、ご参加をご検討ください。

日時：2022年9月24日（土）13時～16時

場所：大阪市立自然史博物館（大阪市東住吉区長居公園1-23）Tel. 06-6697-6221

HP: <http://wwwmus-nh.city.osaka.jp/> 通用門よりお入りください。お入りになる際には、マスクを必ず着用し、非接触型の体温計での検温の実施をお願いいたします。

プログラム： 13:00～13:30 会務報告会・例会事務連絡

13:30～15:30 講演、演者未定（調整中）

15:40～ 連絡等ののち、閉会

（大阪例会運営幹事 澤田義弘 E-mail: sawada-f@gol.com）

名古屋例会秋季例会のお知らせ

2022年第2回名古屋例会を、新型コロナウイルスの感染対策（マスクの着用、体温測定、消毒等）を行って、下記のとおり開催しますので、ぜひご参加ください。

なお、新型コロナウイルスの感染状況によっては、中止する場合がありますので、日本甲虫学会のホームページでご確認ください。

日時：2022年10月9日（日）13時30分～16時ごろまで

午後だけの開催ですので、ご注意ください。

場所：三重県環境学習情報センター1階研修室（四日市市桜町3684-11）東名阪「四日市IC」から車で約15分。駐車場（無料）あり。



当日の内容

1. 講演

- (1) 大野友豪「愛知県の陸生ガムシ」
- (2) 津田正太郎「伊賀盆地のムモンチビコツブゲンゴロウ」

2. 一人一話など

3. その他

- (1) 車で来られない方は、近鉄湯ノ山線「大羽根園駅」から、車での乗り合わせの手配をしますので、下記までご連絡ください。
- (2) 大会終了後の懇親会は中止します。

世話人（生川展行 電子メール：tritoma@mecha.ne.jp）

東京例会秋季例会のお知らせ

日本甲虫学会東京例会は、コロナ禍のため、昨年度2回オンラインで実施したのに引き続き、今年度の春季例会も3月12日にオンラインで執り行いました。今年度の9月例会につきましては可能であれば従来通りの対面での実施を検討しているところです。日時については未確定ではありますが、9月17日（土）午後を仮日程として準備を進めております。詳しいスケジュール等については今後、学会ホームページでお知らせし、オンライン開催の場合には、参加要項を同ホームページでお知らせします。会員各位におかれましては、学会ホームページを随時ご確認いただき、日程・開催方法が確定しましたら、積極的にご参加いただけますようお願いいたします。

以上お問い合わせ先（東京例会担当）：〒305-0005 茨城県つくば市天久保4-1-1

国立科学博物館動物研究部 野村周平 (E-mail：nomura@kahaku.go.jp)

2022年度日本甲虫学会賞選考委員会

日本甲虫学会 学会賞授与規程に基づき、評議員の互選によって2022年度の学会賞選考委員7名を選出しました（ただし、選考の公平・公正性の観点から委員長以外の6名の委員名は非公開とします）。また、選考委員の互選により、久保田耕平氏が学会賞選考委員長に選ばれました。委員会は、論文賞、功労賞および奨励賞の各賞候補者を選定し、評議員会への諮問とその承認を経て、候補者を決定いたします。

（庶務幹事 蓑島悠介）

【公示】 2022年度奨励賞候補者の募集について

日本甲虫学会学会賞授与規程に従い、今年度の「奨励賞」候補者を募集します。奨励賞は、「年齢35歳以下の若手会員を対象とし、過去数年間（5年程度）に、著しい成果を挙げ、将来を嘱望される会員に授与することとなり、会員による他薦か自薦とし、候補者は、あらかじめ定める期日以内に、簡単な履歴書および業績一覧を提出する、と定められております。

つきましては、会員各位の周辺で「奨励賞」に値すると思われる若手会員にお心当たりがある方、もしくはご自身で応募を希望する方は、以下の要領で選考委員長宛に推薦、または応募いただければ幸いです。

- ・手続き：推薦書または応募理由書に、簡単な履歴書と業績一覧を添えて、メールで委員長宛に送付して下さい
- ・書類の様式：任意
- ・宛先：久保田耕平 (E-mail: kohei@fr.a.u-tokyo.ac.jp)
- ・応募または推薦期限：2022年9月30日

(学会賞選考委員会 委員長 久保田耕平)

2023・2024年度の会長および評議員選挙のお知らせ

日本甲虫学会の役員の任期は2年と定められており(会則第8条)、今年度は改選期にあたります。つきましては、会長ならびに評議員の選挙を実施します。8月公示、9月開票を予定していますので、ご承知おきいただければ幸いです。

(選挙管理委員会 委員長 久保田耕平)

月刊むし 定期購読のご案内
昆虫用品は

月刊むし

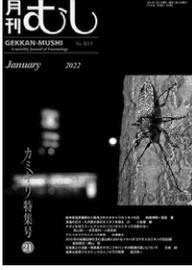
B5判, 56~80頁 毎月25日発売
定価 1320円 (送料 120円)

「月刊むし」は、1971年3月に創刊された昆虫専門の月刊雑誌で、30年以上続いて発行されています。過去のバックナンバーの内容はむし社HPをご覧ください。
<http://mushi-sha.life.coccan.jp>

「月刊むし」定期予約購読

本誌は一般書店での販売のほか、定期予約購読も行っております。定期予約の場合、送料は無料になりますので、ぜひご利用下さい。

6ヶ月予約	7200円 (税込み)	7920円
12ヶ月予約	14400円 (税込み)	15840円
24ヶ月予約	28800円 (税込み)	31680円



614号 (2022年4月号)

- ド素人タマムシ屋によるタマムシ語り
- 複眼が白化したギフチョウの飼育記録
- ギフチョウ属混雑地での交雑について
- 茨城県のベニボタル科の追加記録
- 静岡県のゾウムシ科賞書 (2)
- 大阪府でヤシオオオサソウムシを採集
- オオセンチコガネとセンチコガネの生態
- 滋賀県大津市のマンションで採集したアカマダラハナムグリの記録
- KIROKU・HOKOKU (短報 14編)

日本のコバヤズカミキリ

コバヤズカミキリ図鑑の決定版!
48ページのカラープレートにこれまでなかったスケールでコバヤズカミキリを掲載。いくつかの新亜種も記載されています。研究史、各地の愛好家による地域別情報、採集法、生態と観察、DNA、文献目録など、あらゆる面からコバヤズカミキリが語られています。

高桑正敏・小林博之・小林敏男 編
A4判 162頁 (カラープレート48頁)
定価 7,040円 [送料サービス]

むし社
〒165-0034 東京都中野区大和町1-4-2 白鳳ビル302 TEL: 03-5356-6416 FAX: 03-5356-6452